

4月号

令和2年4月1日発行 医療法人 桜希会 介護老人保健施設 東雄苑豊南デイケア

東雄苑豊南通所リハビリではリハビリを目的とし、機能訓練士のリハビリとは別に"自主トレーニング"があります。それは、自発的に個々で取り組む事を目標とし、生活動作で困っている事をリハビリする事により問題点を軽減してくという目的です。それ以外にも手先を使ったリ







シルバーカーが上手く使えず、買い物に行けるようになりたいと、体力・持久力の向上を目標とし、リハビリを受けながら、自主トレーニングに取り組みました。今では、シルバーカーで坂道も安定した歩行と、体力・持久力が向上し卒業に至ります。通所リハビリに来ていた時間が今後、自分の時間に出来ると喜ばれ卒業されました。



骨折した事により通所リハビリを利用。職員と一緒に取り組んでいた自主トレーニングが、1人で行えるようになりその後は、自発的に取り組まれるようになりました。自主トレ後に「しんどい」と言っていたのが「自分の為やから・・」という言葉に変わり、出来ることが増えると自信や向上心に繋がり梅田へ行きたいという目標を達成され卒業しました。



ご利用当初は、前傾姿勢が出来ず入浴以外はほぼベッド臥床。リハビリの開始時間を調整したり、リハビリで習った方法を自主トレーニングに取り入れ、徐々に離床時間を増やしていきました。その後は下肢の介助量が減り、靴下もご自身で履ける様になりました。不安定だった杖歩行も、片手に荷物を持って歩く事が出来るようになり、田舎へ戻られ独居生活をスタートされます。やっぱり自分の家が良いと喜ばれ卒業されました。